

幻 想 書 人

黒は黒です。

人であるならば何が正しいか間違っているか判断する能力はあるはずです。世の中には黒くても白と言う人がいるかもしれません、真実を曲げてまで隠蔽することが人としてやることですか。

一番の問題はその不正を不正とも感じない感覚そしてそれが当たり前のように蔓延している人たちです。
曲げていい真実などはあるはずがない。

今現実に曲げてしまった過去は新たな悲劇を生むことを
・・・それが真実です。

重要なものは生きることであり生きた結果ではない。
最後に翠香書道会その他皆様に感謝。社長黒は黒です。

